小4

## ◆寒さのきびしい地方のくらし◆

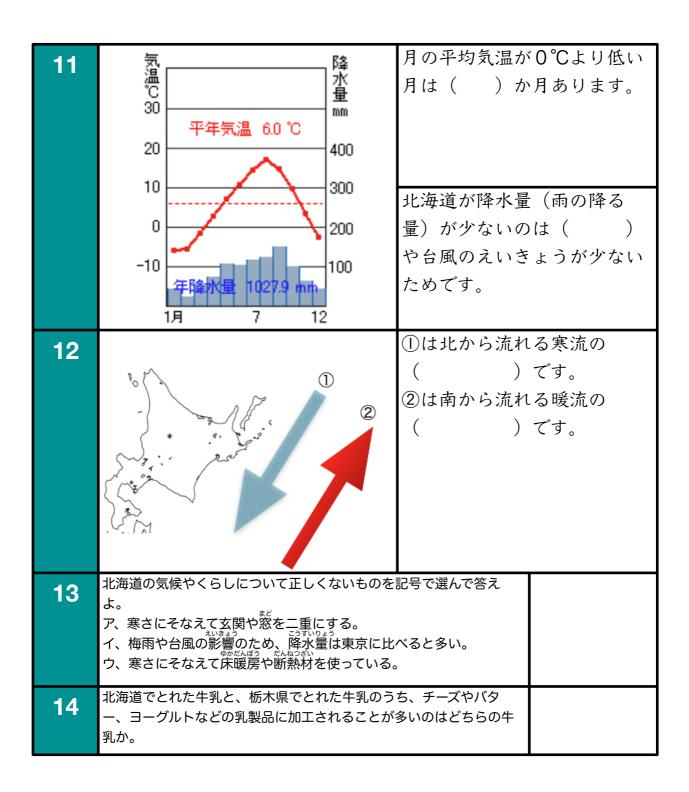
上巻11回

-	
_	$\mathcal{I}\mathcal{I}$
	<u></u>
V.	1

得点	
----	--

各10点 140点

1	十勝平野の中心の都市はどこか。 次の ( ) から選べ。 (札幌 仙台 帯広 旭川)	
2	同じ土地で同じ作物を続けてつくると、取れ高が減ったり、作物が病気にかかりやすくなる。 このことを ( )という。	
3	問2のようにならないように、一つの畑で作る 作物を年ごとに変える栽培の方法を( )とい う。	
4	次の文でまちがっているところを正しく直せ。 十勝平野でさかんに栽培されていて、 できょう 砂糖の原料となる作物はさとうきびであ	(まちがいの語) (正しい語)
	る。	
5	畑や家などを強い風から守るために植えられた 木を ( )という。	
6	牛乳や乳製品を作るために、乳牛を飼う農業を ( )という。	
7	北海道の北東には( )という海が広がっている。	
8	毎年1~3月ごろ、北の海でできた氷が北海道の海岸まで運ばれてくる。この氷を ( ) という。	
9	夏に南のしめった風が、冷たい海流の上で冷やされると、霧が発生する。これを( )という。	
10	夏に気温が上がらず、農作物がだめになることがある。これを( )という。	



小4

## ◆寒さのきびしい地方のくらし◆

上巻11回

氏名

## 満点 とれ太

得点

各10点 140点

1	十勝平野の中心の都市はどこか。 次の ( ) から選べ。 さっぽう せんだい おびひろ あさひかわ (札幌 仙台 帯広 旭川)	<sup>おびひろ</sup> 帯広
2	同じ土地で同じ作物を続けてつくると、取れ高が減ったり、作物が病気にかかりやすくなる。 このことを()という。	れんさくしょうがい 連作障害
3	問2のようにならないように、一つの畑で作る作物を年ごとに変える栽培の方法を()という。	<sup>りんさく</sup> 輪作
4	次の文でまちがっているところを正しく直せ。 十勝平野でさかんに栽培されていて、 さとよう 砂糖の原料となる作物はさとうきびであ る。	(まちがいの語) さとうきび (正しい語) てんさい (ビート)
5	畑や家などを強い風から守るために植えられた 木を ( )という。	防風林
6	牛乳や乳製品を作るために、乳牛を飼う農業を ( )という。	らくのう 軽農
7	北海道の北東には( )という海が広がっている。	オホーツク海
8	毎年1~3月ごろ、北の海でできた氷が北海道の海岸まで運ばれてくる。この氷を( ) という。	<sup>リゅうひょう</sup> 流氷
9	夏に南のしめった風が、冷たい海流の上で冷やされると、霧が発生する。これを( )という。	のうむ 濃霧
10	夏に気温が上がらず、農作物がだめになることがある。これを( )という。	<sup>れいがい</sup> 冷害

